

スケジューラ機能に対応しました。
 あらかじめ設定した日時に、デバイスの出力やマクロを実行できます。
 プログラムによる時間の監視は不要で、エディタの設定だけで簡単にスケジューリングが
 実現できます。

概要

スケジューラ機能対応により、日付、時刻指定による制御が容易に！！

例) 毎日、18:00にロギングデータをCSV出力する場合…

before 日時を監視するためのプログラム（マクロ、またはラダー）が必要



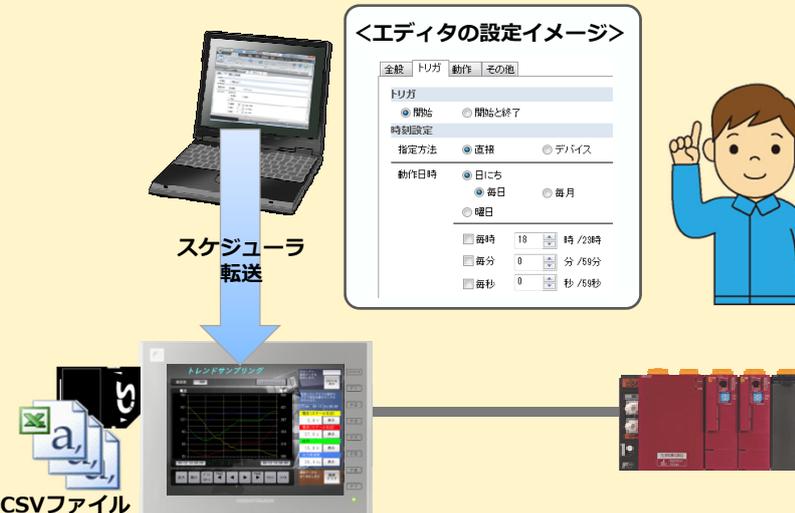
問題点

プログラム（マクロ/ラダー）の
知識必要
⇒開発工数増

改造時、修正が大変
⇒見直しの工数必要



after エディタで日付、時間と動作を指定するだけで実現可！！



Good

改善点

簡単設定であつという間に設定完了

設定内容が一目瞭然

開発工数・改造工数を
大幅に削減可

スケジュールの設定

エディタで日付、時刻を指定するだけの簡単設定！！

<設定箇所>

[システム設定] → [スケジュール]



直感的に設定でき、
簡単！！
しかも様々な
選択可！！

| 項目 | 詳細 |
|-----------|--|
| ① トリガ | 動作の実行タイミングを選択 <ul style="list-style-type: none"> ・開始 : 開始時刻に1回動作 ・開始と終了 : 開始と終了時刻に1回ずつ動作 |
| ② 日時の指定方法 | 固定時刻、またはデバイスにより時刻を指定 <ul style="list-style-type: none"> ・直接 : 動作時間を直接指定 *毎時/分/秒の指定可 ・デバイス : デバイスにて動作時間を可変指定 |
| ③ 動作 | デバイスへの出力、マクロ動作を実行 <ul style="list-style-type: none"> ・出力設定 : デバイス出力 ・マクロ : マクロ動作を実行 |

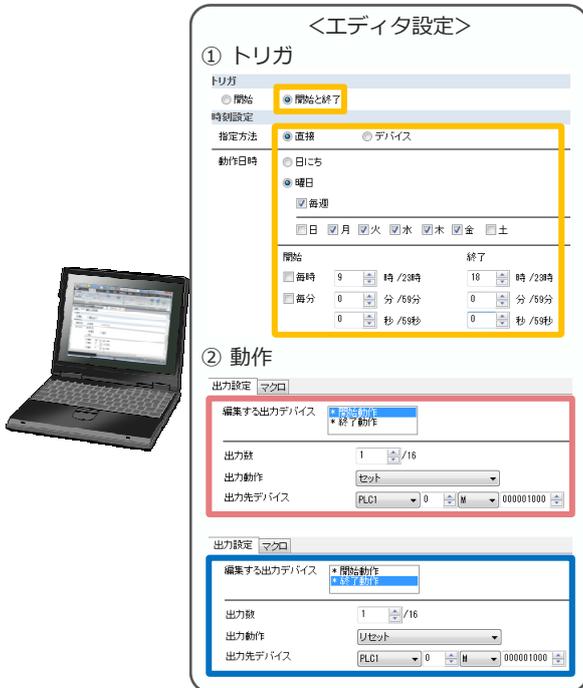
活用例

ロギングの開始・停止 (スタートビットの制御)

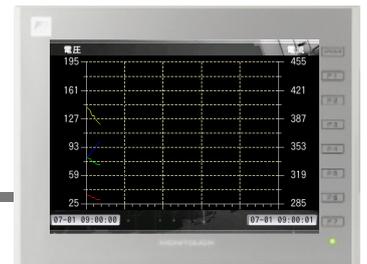
動作例

毎週月曜日～金曜日の09:00～18:00間、ロギングを実行する。

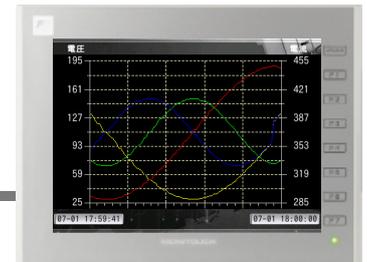
- ・09:00にスタートビット : M1000 (ON) ⇒ ロギング開始
- ・18:00にスタートビット : M1000 (OFF) ⇒ ロギング停止



ロギング開始



ロギング停止



【連絡先】

発紘電機株式会社
モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-929-299
 ※ 携帯電話からは076-274-5130
 FAX : 076-274-5208
 URL : <http://www.hakko-elec.co.jp>
 E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp